

支持されている新誌面

「よく読む」が大半 本誌読者アンケート

グループ〈わ〉の広報誌をリニューアルして3年。企画内容・レイアウト・カラー化はほぼ支持されており、新誌名「ぎゃらりー わ」ともども定着しつつある――10月号で実施した読者アンケートでこんな傾向がわかりました。集計結果は次の通りです。

(配布数1279、回答数47、回収率3.7%)

- 回答者のほとんどの方(93%)に読まれており、東北支援活動などボランティア関連の記事に関心が深かった。
 - 発行回数は現行の年4回への支持が圧倒的に多く(89%)。年6回(2%)や年2〜3回(9%)がよい、との意見もあった。
 - 誌面体裁・レイアウト・カラー化に対しては、「現状でよい」が72%。「変えた方がよい」は21%。「ページ数を少なく」との意見もあった。
 - 誌面内容は、「現状でよい」が72%。「変更した方がよい」は19%。
 - 投稿・執筆・情報提供については、「頼まれたら協力する」が45%。「情報提供ならしてもよい」が30%であり、無回答の方が多数あった。
 - 配布方法については「現状の郵送方法」30%に対して、「メール送信」51%、「併用」19%とメール送信への賛成意見が多かった。
- 【ホームページについて】
- パソコンの所持について、「持っている」は87%、「持っていない」は11%であった。
 - メールやインターネットの利用については、パソコンを持っている方の全員が「よく利用する」「時々利用する」であった。
 - 〈わ〉のHPについては「よく見ている」9%、「時々見ている」38%、「ほとんど見ていない」28%であり、存在を知らず、関心が薄い現状が分かった。
 - 「イベントなどの告知をHPに掲載したことがあるか」に対しては、「ある」2人、「これから利用したい」2人で、大半は「ない」との回答だった。
 - 提案、意見の一部を紹介すると――。
*「以前に比べて非常に読み易くなった」との意見が多い反面、「盛りだくさんでページ数が多すぎる」、「カラー写真の精度を上げてほしい」「カラー不要、モノクロでよい」などがあった。
*東北支援の記事が多すぎる。〈わ〉本来の活動や

イベント関係の記事をふやしてほしい。

*特定のプロジェクト活動についてはホームページに掲載し、広報誌にはその紹介を載せる。

*ホームページは、更新がアップデートに行われないと妙味がない。

*HPでは本誌にない速報性を活かした情報収集と発信をして欲しい。

*ぎゃらりーの記事を減らし、ホームページに掲載してはどうか。

*ホームページは、一般会員にはなじみが薄い。

【広報から】読者アンケートは2010年に続き2回目。今回は回答数が少なく残念でしたが、意見・提案の趣旨を生かして、誌面内容の充実に努めます。

体裁・内容について、具体的な提案があれば、と思いました。ホームページへの関心が少しずつ高まっているので、さらなる活用方法を考えます。広報誌の配布方法は、「メール送信」への賛成が多かったが、パソコン所有者が会員の半数程度である現状では時期尚早と考えています。

●アンケートへのご協力ありがとうございました。
ご意見・提案はいつでもお寄せください。

(まとめ・池田惇、南形徹)



祭典は観客動員が課題に

地域交流の祭典アンケート

- ◆来場者の住まいは、北区60%、須磨区14%、西区・垂水区9%であり、他区からの来場者は数人。
- ◆年齢は、70歳以上58%、60〜69歳26%、合計84%と、高齢者が大半を占める。
- ◆上位3演目は、①北神戸太鼓団②手話ソング③男声合唱団。
- ◆この祭典は、続けて欲しいが73%、どちらでも良いが14%であった。
- ◆催しを何で知ったかは、わ会員51%、知人32%。
- ◆改善して欲しいこと。あるは26%、ないは27%、とほぼ同数であった。
- ◆「ある」と答えた人の意見・提案は、
①観客が少ない・PR方法の工夫を71%。
②司会の工夫を17%（シナリオを作成）。
(祭典の会場で実施。配布数188、回答数93枚、回収率：49%) (まとめ・井口久美子)